

<p>サントリーグループにおけるビジネスリスク回避プロセスの構築と実践</p>
<p>The front loading process to avoid Business-Risk for SUNTORY group</p>
<p>高橋 実雄</p> <p>Mitsuo_Takahashi@sunmoretec.co.jp</p> <p>株式会社サンモアテック 品質管理部</p>
<p><b>発表要旨：</b></p> <p>サントリーグループでは、生産部門で活用している TPM 手法も導入し、年々重大障害を削減してきた。その中で 2011 年にリリースしたあるシステムの重大障害を詳細に分析し、プロジェクト関係者のヒアリングを通じて、以下 2 点を課題と認識した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユーザ部門～ユーザシステム部門～受託会社～2 次請けと、システム機能を詳細化していく中で、構築背景やリスクに関する情報が薄まっていく</li> <li>・ レビューやテストの中で、何を重点に確認するのかという軸がない</li> </ul> <p>本発表では、上記課題を解決するため、個人情報漏えいや取引先への支払い漏れなどの重大障害をビジネスリスクと定義し、業務フローへの踏み込みも含めた品質保証計画を立案するプロセスについて説明する。具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネスリスクテンプレートをもとに、自プロジェクトのビジネスリスクを洗い出し、ユーザ部門と確認する</li> <li>2. 検討フレームワーク（予防・検出・検知・影響極小化）に従い、対策を立案する</li> <li>3. 設計ドキュメントのフォーマットに従い、リスク対策を具体的な要件・仕様・テスト設計・監視設計に落とし込んでいく</li> </ol> <p>というプロセスである。</p> <p>2012 年 4 月現在、9 つのプロジェクトに先行適用し効果検証可能な範囲で確認したところ、ビジネスリスクにかかわる欠陥ゼロ件となっており、上流工程でのリスク把握・対策実施による品質作り込みで、後工程への欠陥流出を防止できる成果があったと考えている。</p>
<p><b>キーワード：</b></p> <p>ビジネスリスク回避、特筆すべき品質要件、受託先、リスクベースドテスト</p>
<p><b>想定している聴衆</b></p> <p>ユーザ系企業に所属の方。ユーザ系企業に開発サービスを提供されている企業の方</p>
<p><b>発表者の紹介（全角 100 文字）：</b></p> <p>サントリー（株）に 2000 年入社。情報システム部や（株）サンモアテックに所属し、これまで、品質管理／保証・標準化・PMO（5 年間）、財務経理系アプリケーションの開発運用（7 年間）を担当。</p>